

□に当てはまるかん字を、( )にくりがなを書きましょう。

(1) 愛用 あいよう  
のかばん

(2) 教室へ  
案内 あんない  
する。

(3) 位置 いち  
がずれる。

(4) その  
位 くらい  
で十分だ。

(5) おやつ代は 三百円  
以 い  
内 ない

(6) 愛媛県 えひめけん  
産のみかん。

(7) 茨城県 いばらきけん  
の地図。

(8) 英語 えいご  
を学ぶ。

(9) 衣類 いり  
の整理をする。

(10) 岡山県 おかやまけん  
の知事。

(11) 栄光 えいこう  
にかがやく。

(12) 億万長者 おくまんちょうじゃ

(13) 塩味 しおあじ  
のスープ

(14) さとうを  
加 く  
(える) わえる

(15) 犬のさんぽは ぼくの  
日課 にっか  
だ。

(16) けんさの  
結果 けっか  
が出る。

(17) 貨物列車 かもつれっしや

(18) チューリップの  
芽 め  
が出る。

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 周 辺  
しゅうへん  
の 様子。

(2) 持 ち 物 に  
印  
しるし  
を つける。

(3) 国 が  
栄 (える)。  
さかえる

(4) 食 塩 水 の 実 験  
しょくえんすい  
じっけん

(5) チームに  
加 (ある)。  
くわわる

(6) 約 束 を 果 (たす)。  
やくそく  
はたす

(7) あさがおの  
種 が 発 芽 する。  
たね  
はつが

(8) 品 種 を 改 良 する。  
ひんしゅ  
かいりょう

(9) 機 械 が 動 く。  
きかい

(10) 健 康 に 害 がある。  
けんこう  
がい

(11) 街 角 の 風 景  
まちかど  
ふうけい

(12) おべんとうは  
各 自 で 持 っ て い く。  
かくじ

(13) 九九を  
覚 (える)。  
おぼえる

(14) ビルが  
完 成 する。  
かんせい

(15) けい  
察 官 が パトロール する。  
さつかん

(16) 血 管 が 切 れ る。  
けっかん

(17) 関 節 が は ず れ る。  
かんせつ

(18) 京都市内を  
観 光 する。  
かんこう

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 木材もくざいを加工かこうする。

(2) 地の果はて(て)

(3) 静岡しずおか県けんのお茶。

(4) 日を改あらため(める)。

(5) 市街地しがいちから近いスキー場

(6) 目を覚さ(ます)ます。

(7) 管くだを通して水を送る。

(8) 一日に一さつ読むのが関せきの山だ。

(9) 平和を願ねが(う)う。

(10) 入学を希き望ぼうする。

(11) 季節きせつの变かわ(わり)り目。

(12) 福ふく岡おか県けんは九州にある。

(13) 熊くま本もと県けんも九州にある。

(14) 日本こっの国旗き

(15) 食しょ器つきをあらう。

(16) 会かい議ぎを開く。

(17) 相手の要よう求きゅうにおうじる。

(18) 大声をあげて泣なく(く)く。

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 目が

覚(める)

さめる

(2) 長年の

願望

がんぼう

がかなえられた。

(3) 新潟県

新 潟 県

にいがたけん

の米作り。

(4) 旗

旗

はた

をふる。

(5) 助けを

求(める)

もとめる

(6) 岐阜県

岐 阜 県

ぎふけん

へ旅行する。

(7) 給食

給 食

きゅうしょく

当番

(8) 選挙

選 挙

せんきよ

に出る。

(9) 直径

直 径

ちよっけい

二十センチの円

(10)

漁業

ぎよぎよ

をいとなむ。

(11)

共同

きょうどう

で

利用

りよう

する。

(12)

協力

きょうりよく

してそうじする。

(13)

鏡台

きょうだい

でけしようにする。

(14)

競走

きょうそう

(15)

南極大陸

なんきょくたいりく

(16)

訓練

くんれん

にたえる。

(17)

軍隊

ぐんたい

に入る。

(18)

埼玉県郡部

ぐんぶ

\*漢字テスト・四年生(5)

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 自覚 じかく  
がたりない。

(2) 城 しろ  
を守る。

(3) けっこん式を  
拳 あげる (げる)。

(4) さんまの  
大漁 たいりょう  
でにぎわう。

(5) 行動を  
共 とも  
にする。

(6) 鏡 かがみ  
に自分をうつしてみた。

(7) 競馬 けいば  
に金をかける。

(8) 香川県 かがわけん  
は四国にある。

(9) 風景 ふうけい  
がよい場所

(10) さるに  
芸 げい  
をしこむ。

(11) 学校を  
欠席 けっせき  
する。

(12) メンバーが  
集結 しゅうけつ  
するイベント

(13) けんこくきねん  
建国記念  
の日。

(14) けんこう  
健康  
な肉体

(15) じっけん  
実験  
をくり返す。

(16) ねじで  
固定 こてい  
する。

(17) うさぎが  
好 このんで (んで)  
食べる草

(18) 写真家として  
成功 せいこう  
する。

□に当てはまるかん字を、（ ）におくりがなを書きましよう。

(1) 佐賀県さがけんの天気。

(2) コップが欠くける。

(3) ネクタイを結むすぶ。

(4) ビルを建たてる。

(5) ねん土が固かたまる。

(6) 好す（き）な人

(7) 気候きこうのよい土地

(8) 花の香か（り）

(9) 愛あいをこめる。

(10) 雲の間から日ひが差さ（す）

(11) 畑はたけで野菜やさいを作る。

(12) 世界せかいの最大さいだいの国

(13) 昨年さくねんの正月はハワイにいた。

(14) 表ひょう札さつを出す。

(15) 新聞しんぶんを印刷いんさつ機きで刷す（る）

(16) 埼玉さいたま県けんのニュース。

(17) 赤ちゃんあかちゃんを産う（む）

(18) オリンピックに参さん加かする。

□に当てはまるかん字を、（ ）におくりがなを書きましよう。

(1) 固 (く) 心に決める。

(2) ひそかに 好意 (こうい) をよせる。

(3) 宮崎県 (みやざきけん) の人口。

(4) ただいま 参 (まゐ) ります。

(5) 子犬が 四ひき 産 (う) まれる。

(6) 差別 (さべつ) に苦しむ。

(7) 野原に さいている 菜 (な) の花。

(8) 日本で 最 (も) 高い山。

(9) 名 (な) 札 (ふだ) をつける。

(10) 滋賀県 (しがけん) の琵琶湖 (びわこ)。

(11) 公園を 散歩 (さんぽ) する。

(12) 負けて 残念 (ざんねん) だ。

(13) 兵 (へい) 士 (し) として 戦 (たた) かう。

(14) 氏 (し) 名 (めい) を わすれずに 書く。

(15) 城 (じょう) 下町 (かまち)。

(16) パーティーの 司会 (しかい) をする。

(17) 新しいやり方を 試 (こころ) みる。

(18) 児童会 (じどうかい) で活動する。

□に当てはまるかん字を、（ ）におくりがなを書きましよう。

(1) 米を  
**生産**（る）  
せいさん  
する。

(2) さくらの花が  
**散**（る）  
ちる  
ちる。

(3) 学校に  
**残**（って）  
のこって  
勉強する。

(4) **試験**  
しけん  
に受かる。

(5) **不治**  
ふじ  
の病におかされる。

(6) 姉の漢字  
**辞典**  
じてん  
を借用する。

(7) **失礼**  
しつれい  
なことをする。

(8) 湖の  
**周**（り）  
まわり  
を歩く。

(9) いろいろな  
**種類**  
しゅるい  
の花

(10) 新年を  
**祝**（う）  
いわう

(11) **種**  
たね  
をまく。

(12) 工事が  
**順調**  
じゆんちよう  
に進む。

(13) **最初**  
さいしよ  
の二日間

(14) **松**  
まつ  
の木

(15) くすくすと  
**笑**（う）  
わらう

(16) 校歌を  
**合唱**  
がっしょう  
する。

(17) 魚を  
**焼**（く）  
やく

(18) 魚の  
**群**（れ）  
むれ



□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 相手を

信用

する。

(2) 作文を

清書

する。

(3) 丸く

治(める)。

(4) バランスを

失(う)。

(5)

種(たね)をまく。

(6) ノートを

借(かり)る。

(7) けっこんを

祝(しゆく)福(ふく)する。

(8)

初(はじめて) (めて) 会う人

(9)

松(しょう) 竹(ちく) 梅(ばい)

(10) じゅもんを

唱(とな)える。

(11) ライトで 足元を

照(て)らす。

(12)

群(ぐん)馬(ま)県(けん)の山。

(13)

農(のう)林(りん)水(すい)産(さん)省(しょう)の 大(だい)臣(じん)

(14)

おもちやを 散(ちら)かす。

(15)

馬(うま)が おれを 成(な)す。

(16)

決(けっ)勝(しょう)戦(せん)で 敗(やぶ)れる。

(17) 手間を

省(はぶ)く。

(18)

この 辺(へん) は 治(ち)安(あん)がよい。

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 病気が  
**治**(る)。  
な おる

(2) **初**はつ  
日の出を見に出かける。

(3) 部屋の  
**照**しょう  
**明**めい  
が暗い。

(4) 豊臣秀吉の  
**家**か  
**臣**しん  
となる。

(5) 子どもが  
**成**せい  
**長**ちよう  
する。

(6) **反**はん  
**省**せい  
が足りない。

(7) 谷川の  
**清**きよ  
**い**い  
流れ

(8) **静**しず  
**か**か  
に歩く。

(9) **席**せき  
に着く。

(10) 雪が  
**積**つ  
**も**もる  
る

(11) 木のえだを  
**折**お  
**る**る  
る

(12) 人生の  
**節**ふし  
**目**め

(13) **例**れい  
をあげて  
**説**せつ  
**明**めい  
する。

(14) **戦**せん  
**争**そう  
に負ける。

(15) **浅**あ  
**い**い  
池

(16) 好きな本を  
**選**えら  
**ぶ**ぶ  
ぶ

(17) 先を  
**争**あ  
**う**う  
う

(18) **自**し  
**然**ぜん  
にしたしむ。

□に当てはまるかん字を、（ ）におくりがなを書きましよう。

(1) 身を  
**清**（める）  
きよめる

(2) **安**  
**静**  
あんせい  
にする。

(3) **積**  
**雪**  
せきせつ  
は一メートルにたっした。

(4) 次の角を  
**左**  
**折**  
させつ  
する。

(5) 思いやりの大切さを  
**説**（く）  
とく

(6) **天**  
**然**  
てんねん  
ガス

(7) 店の商品を入れる  
**倉**  
**庫**  
そうこ

(8) 小鳥の  
**巢**  
す

(9) **花**  
**束**  
はなたば  
をプレゼントする。

(10) 箱の  
**側**  
**面**  
そくめん

(11) 仕事を  
**続**（ける）  
つづける

(12) 小学校を  
**卒**  
**業**  
そつぎょう  
する。

(13) **子**  
**孫**  
しそん  
がはんえいする。

(14) **包**  
**帯**  
ほうたい  
をまく。

(15) クラス全員に  
**伝**  
**達**  
でんたつ  
する。

(16) 長さの  
**単**  
**位**  
たんい

(17) 手をひげに  
**置**（く）  
おく

(18) **仲**  
の  
**良**（い）  
よい  
姉妹

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) あらしが **静** (まる)。  
しずまる

(2) **小倉** 百人一首  
おぐら

(3) ろうかの **右側** を歩く。  
みぎがわ

(4) 雨の 日 **続** (く)。  
つづく

(5) **孫** に こづかいを やる。  
まご

(6) **帯** を **結** (ぶ)。  
おび おすぶ

(7) **鹿** **児** **島** **県**  
か ごとしまけん

(8) 火山が ふん火する **前兆**  
ぜん ちよう

(9) 気温が **低下** する。  
ていか

(10) **海底** 火山  
かいてい

(11) 矢が **的** に **的** **中** する。  
まと てきちゆう

(12) **縄** とびをする。  
なわ

(13) ニュースを **伝** (える)。  
つたえる

(14) 習字教室の **生** **徒**  
せいと

(15) **努** **力** が 実る。  
どりよく

(16) **電** **灯** を 消す。  
でんとう

(17) **宮** **城** **県** 仙台市  
みやぎけん

(18) 汗水たらして **働** (く)。  
あせみず はたらく

□に当てはまるかん字を、（ ）にくりがなを書きましよう。

(1) 事故が **続** **出** ぞく しゅつ  
する。

(2) 赤みを **帯** **(びた)** おび た  
葉

(3) **低** **(い)** ひ く い  
木

(4) はこの **底** そこ  
がぬける。

(5) **鹿** しか  
の足あと。

(6) うわさが **伝** **(わる)** つた わる  
。

(7) 泣くまいと **努** **(める)** つと める  
。

(8) 工場で **労** **働** ろう どう  
する。

(9) 君だけに **特** **別** とく べつ  
に教えてあげる。

(10) かぜで 三十八度の **熱** ねつ  
がでる。

(11) **福** **井** **県** ふく い けん  
の地理

(12) **沖** **縄** **県** おき なわ けん  
の歴史

(13) **信** **念** しん ねん  
をつらぬく。

(14) 大差で **敗** **北** はい ぼく  
する。

(15) **梅** うめ  
の花

(16) **赤** **飯** せき はん  
をたく。

(17) **博** **物** **館** はく ぶつ かん  
を見学する。

(18) **飛** **行** **機** ひ こう き  
に乗る。

□に当てはまるかん字を、（ ）におくりがなを書きましよう。

(1) 声を  
低（める）  
ひくめる

(2) 栃木県  
栃 木 県  
とちぎけん  
産のイチゴ。

(3) 熱（い）  
あつい  
お茶

(4) そんなの  
朝飯  
あさめし  
前だ。

(5) 鳥が  
飛（ぶ）  
とぶ

(6) 井戸の水  
井 戸  
いど  
の水

(7) 毎朝  
必（ず）  
かならず  
歯をみがく。

(8) 反対の  
投票  
とうひょう  
をする。

(9) 学習の  
目標  
もくひょう  
を決める。

(10) 不安  
ふあん  
そんな顔つき

(11) 夫  
おと  
が会社に出かける。

(12) 本の  
付録  
ふろく

(13) 日本のせい  
府  
ふ

(14) 副会長  
ふくかいちよう  
になる。

(15) 船が  
沖  
おき  
へ出る。

(16) 区別  
くべつ  
する。

(17) この  
辺（り）  
あたり  
には本屋が多い。

(18) 色が  
変化  
へんか  
する。

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 勉強に

必要

な 道具

(2) 戸じまりが

不用心

な 家

※「無用心」でもよい

(3) キュリー

夫人

ふ じん

(4) おまけの

付(いた)

おかし

(5)

奈良県

の 寺院。

(6) 駅で 友だちと

別(れる)。

(7) 湖の

岸边

(8) 考えを

変(える)。

(9)

便利

な 道具

(10)

梨

を 食べる。

(11) 練習の

方法

を 考える。

(12) 幸せを

望(む)。

(13) 牛を かつている

牧場

(14) 四月の

末

(15) 満月

の 夜

(16) 地球の

未来

(17) 国民

の 祝日

(18) 道徳

の 時間

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 山梨県  
やまなしけん  
名物

(2) 飛行機の  
便  
びん  
がある。

(3) ふろしきで  
包(む)。  
つつむ

(4) 自信に  
満(ちた)人  
みちた

(5) 国民  
こくみん  
の  
祝日  
しゅくじつ

(6) 無理  
むり  
な  
言いばかり

(7) 勇気  
ゆうき  
が  
わく。

(8) 栄養  
えいよう  
のある  
食べ物

(9) 海水浴  
かいすいよく  
に  
行く。

(10) 水道  
すいどう  
料金  
りょうきん

(11) 量  
りょう  
が多い。

(12) 三輪車  
さんりんしゃ

(13) 命令  
めいれい  
する。

(14) 畑の  
野菜  
やさい  
が  
冷害  
れいがい  
を受ける。

(15) 自分を動物に  
例(える)とねこかな。  
たとえる

(16) 起ふくに  
富(んだ)土地  
とんだ

(17) 手が  
冷(たい)。  
つめたい

(18) 大阪府  
おおさかふ  
の  
気温



□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) お **便** (り) たより

(2) コップに 水を **満** (たす) み たす

(3) 子どもを **養** (う) やしなう

(4) はかりで 体重を **量** (る) はかる

(5) 麦茶を **冷** (やす) ひ やす

(6) **無** **事** ぶ じ に帰る。

(7) 喜び **勇** (む) い さむ

(8) シャワーを **浴** (びる) あ びる

(9) **輪** わ ゴム

(10) じけんが **連** **続** れんぞく して 起きた。

(11) **老** **人** ろうじん ホーム

(12) **苦** **労** く ろう がたえない。

(13) スープが **冷** (める) さ める

(14) 金が **無** (い) な い

(15) パンチを **浴** (びせる) あ びせる

(16) 車が 何キロも **連** (なる) つ らなる

(17) **老** (いた) お いた 母の すがた

(18) 犬を **連** (れて) つ れて さんぽに 出かける。

□に当てはまるかん字を、( )におくりがなを書きましよう。

(1) 学校全体に **関**(ある) じけん  
かかわる

(2) なにも **要**(らない)。  
いらない

(3) **類**(い) まれな **美**(しさ)  
たぐい うつくしさ

(4) かんじん **要**  
かなめ  
のセリフを聞きのがした。

(5) **富** **国** **強** **兵**  
ふ こく きょう へい  
を めざした時代。

(6) 友人に **年** **賀**  
ねん が  
じょう  
状を送る。

(7) **特** **別**  
とく べつ  
な サービスを 受ける。

(8) **大** **阪** **城**  
おお さか じょう  
を 見学する。

(9) ばく大な **富**  
とみ  
を 手に入れる。

(10) **熊**  
くま  
の 親子

(11) **奈** **良**  
な ら  
の 大仏  
だいぶつ

(12) **兵** **庫** **県**  
ひょう ご けん  
の 地図

(13) **年** **末**  
ねん まつ  
の 大そうじ